表紙１

日本総合健診医学会誌「総合健診」投稿届

投稿する原稿の前に、この表紙１～３を必ず付けてください。利益相反の申告がある場合は表紙４をつけてください。

１．**標題**（60字以内。化学式や特殊な省略語は含まない標題。共通語となっている省略語は使用可）

２．**要約標題**（各ページの最上欄に掲載する要約された標題。20字以内。本文中に定義してある略語は使用可）

３．キーワード（５個まで。Index Medicus所載の語または文節を各々日本語と英語で）

４．**原稿の種類**　希望する掲載欄に✔をつけてください。ご希望は参考にしますが、掲載欄は編集委員会で決定します。

原著__・総説__・症例報告__・論壇__・解説__・資料__・講座__・技術__・調査報告__・編集委員会への手紙__・講演要旨__
短報__・実践報告__・その他（　　）__

５．**字数**：１行（23字×30行）×_____行＝_____字（参考文献、図、表は含めず、標題、本文および抄録の行数）

６．筆頭（代表）著者

姓名	所属施設、機関（部、科まで記入）	正会員番号

E－mailアドレス	

	郵便番号	住所	電話番号	Fax番号
住所	－			

７．共著者

姓名	所属施設、機関（部、科まで記入）	本学会員資格	会員番号
		然__否__	
		然__否__	
		然__否__	
		然__否__	
		然__否__	
		然__否__	
		然__否__	
		然__否__	
		然__否__	
		然__否__	

８．**編集委員会への連絡**（希望する査読委員名ほか）

当誌査読委員中特定の委員による査読を希望する場合は、参考までにその査読委員名と連絡先を記してください。査読者は編集委員会で選び、査読者名は著者には告げません。この投稿に関わるその他の編集委員会への連絡事項も下欄に記してください。

９．英文校閲

英文抄録など投稿文書の英語部分につきNative English Speakerの校閲を受け、校閲者の署名を付けてください。

I corrected the English of the above-mentioned paper.

Signature_____ Date signed_____／_____／_____

10．早期公開

本誌では、論文受理後、J-STAGEでの早期公開を行っています。今回の論文の早期公開を希望されない場合は、以下の欄にチェックを入れてください。

□J-STAGEでの早期公開を希望しない。

※お預かりした個人情報は、当学会の個人情報取扱規定で定められている利用目的以外では使用いたしません。

表紙２

日本総合健診医学会誌「総合健診」著作権委譲等誓約書

著作の標題

１．著者の条件

このたび投稿する表記の著作は、私が下記の共著者と共に研究を立案・推進し、結果の分析・解釈および執筆に参画したもので、投稿した形で出版された場合、私と共著者が社会的責任を負います。本論文に含まれる全ての研究結果は、刊行物としてこれまで一度も掲載されたことがなく、また掲載の予定もありません。

２．倫理規定

表記の著作に含まれる内容が、国が定める法令・指針を遵守していることを誓約します。

３．版権の委譲

表記の著作が日本総合健診医学会誌「総合健診」に掲載された場合、私と共著者は掲載された文書の版権を日本総合健診医学会へ譲渡することに同意します。

４．経済的助成

本著作の研究主題が経済的な関係を持つか、または研究が経済的助成を受けている団体等が存在する場合は下に記し、また原稿の謝辞の中にも明記しています。

５．謝辞

著者（および共著者）以外で本研究に実質的に貢献した協力者の名はすべて、書面で承諾を得て謝辞の中に記しました。

この著作の投稿については上記１．～５．に記載の通りです。

著者・共著者（下記）

筆頭（代表）著者名	筆頭（代表）著者署名	署名年月日

共著者名	共著者署名	署名年月日

表紙３

日本総合健診医学会誌「総合健診」投稿論文チェックリスト

投稿する前に原稿を点検確認し、原稿に添付して提出してください。下記の項目に従っていない投稿は受け付けないことがあります。

１．投稿内容について

□ 本投稿論文の内容は、これまで如何なる学術誌にも掲載されたことがなく、また投稿中でない。

□ 社会通念としての研究者倫理に抵触していない。

□ 投稿届（表紙１）、著作権等委譲誓約書（表紙２）をすべて記入している。

□ 全共著者から著作権委譲についての承認を得ている。

□ 投稿規定に沿って論文を作成している。

□ 論文内容の研究が、倫理審査が必要（参照「応募演題・投稿論文のカテゴリーを判断するためのフローチャート」）か確認をしている。

□ 倫理審査が必要な研究の場合、倫理審査の承認を受けており、また、論文内にも明記している。

２．原稿の形態について

□ A4 サイズで、10.5 または 12 ポイント、和文は１枚あたり 23 字 ×30 行の横書きとする。また、英文の場合はダブルスペースの設定とする。

□ 投稿規定（原稿の構成－2.）で定められた構成・順序となっている。

□ 原稿枚数は、投稿規定（原稿の構成－17.）の制限範囲内である。

□ 図・表、写真は１点につき１枚の用紙で、印刷に不具合がないクオリティーである。

□ 図・表、写真の内容説明が記載されている。また、本文中に挿入箇所が明記されている。

□ 図・表、写真を引用した場合は、出典名を明記している。

□ 引用に際し許諾が必要な図・表、写真については、著作権保有者の許諾を得ている。

３．用語表記等について

□ 用語等は投稿規定（原稿の構成－7. ～ 12.）に従い記述している。

□ 英文（全文、抄録とも）は、ネイティブチェックを受けている。

４．引用文献について

□ 本文中の引用と引用文献リスト全て過不足なく対応している。

□ 引用文献リストの記載方法は投稿規定（原稿の構成－16.）に準じている。

５．送付書類の内容について

□ 提出資料がすべて揃っている。（投稿届（表紙１）、著作権委譲等誓約書（表紙２）、投稿論文チェックリスト（表紙３）、論文オリジナル１部、原稿データを格納した CD-ROM 等）

□ 利益相反がある場合は、利益相反（COI）自己申告書を同封している。

□ 手元に原稿データの控えが用意されている。

□ 論文原稿のファイルは適切なファイル形式で作成している。

以上を、筆頭（代表）著者が責任をもって確認したことを証明いたします。

署名 _____ 年月日 _____ ／ _____ ／ _____

表紙４

日本総合健診医学会　御中

利益相反（COI）自己申告書（その１）

著 者 名：

論文題名：

著者全員について、投稿日から過去３年以内の本発表内容に関係する企業・組織または団体との利益相反について下記に申告してください。（開示すべき COI の範囲については、指針・細則の第12条を参照すること。）

項　目	該当の状況	有であれば、著者名：企業名等の記載
①報酬額 １つの企業・団体から年間100万円以上	有・無	有の場合は（その２）に記載
②株式の利益※ １つの企業から年間100万円以上、あるいは株式５％以上を保有	有・無	
③特許権使用料※ １つにつき年間100万円以上	有・無	
④講演料※ １つの企業・団体から年間50万円以上	有・無	
⑤原稿料※ １つの企業・団体から年間50万円以上	有・無	
⑥研究費等の総額※ １つの企業・団体から医学系研究に対して、申告者が実質的に使途を決定し得る研究契約金で実際に割り当てられた100万円以上のものを記載	有・無	
⑦奨学寄付金等の総額※ １つの企業・団体からの奨学寄附金を共有する所属部局に対して支払われた寄附金で、申告者が実質的に使途を決定し得る寄附金として実際に割り当てられた100万円以上のものを記載	有・無	
⑧企業等が提供する寄附講座※ 実質的に使途を決定し得る寄附金で実際に割り当てられた100万円以上のものを記載	有・無	
⑨旅行、贈答品等の受領※ １つの企業・団体から年間５万円以上	有・無	

※欄が不足する場合は（その２）に記載し提出すること

執筆責任者名（署名）：　　年　　月　　日　提出

表紙 4

日本総合健診医学会　御中

利益相反（COI）自己申告書（その 2）

論文題名：

1．自己申告書（その 1）の①について企業内での立場（役員、顧問、職員など）を明記してください。

	著者名	企業・団体名	役職（役員・顧問等）	金額区分
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

金額区分：①100万円以上　②500万円以上　③1000万円以上

2．自己申告書（その 1）の②～⑨において欄が不足する場合は以下に記載してください。

項目番号	該当	著者名：企業名等の記載
	有	
	有	
	有	
	有	
	有	